

|         |                                   |              |
|---------|-----------------------------------|--------------|
| 適合器具    | HG-1354C                          | HG-1354F     |
| 組み合わせ形名 | HGP-1354C-09                      | HGP-1354F-09 |
| 適合ランプ   | チョークレス水銀ランプ BHG (F) 200/220V 100W |              |

このたびは東芝照明器具をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。  
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

**お客様へ** ●照明器具の電気工事に関しては、電気工事の有資格者の施工管理が義務付けられています。

**工事店様へ** ●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

**■安全上のご注意** 商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

工事店様へ

### 施工上のご注意

|   |   |
|---|---|
| <p><b>警告</b> この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</p>   |   |
| <p>●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書の「器具の取り付けかた」に従って行ってください。取り付けに不備がありますと器具落下、感電、火災の原因となります。</p> <p>●電源線接続の際は、本取扱説明書の「器具の取り付けかた」に従って行ってください。曲がった電線や、ねじって挿入すると接続が不完全となり、発熱、火災の原因となります。</p> <p>●器具の取り付けには方向性があります。本体表示並びに取扱説明書の「器具の取付方法」に従って行ってください。指定方向以外の取り付けを行うと器具落下、感電、火災の原因となります。</p> | <p>●この器具は海岸に近い塩害地区には使用できません。早期の錆発生、落下の原因となります。</p> <p>●この器具は腐食性ガス雰囲気場所には使用できません。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具落下の原因となります。</p> <p>●この器具は振動の激しい場所には使用できません。そのまま使用しますと器具落下の原因となります。</p> <p>●この器具は防湿形ではありませんので、湯気が直接あたる場所、湿気の多い場所には使用できません。湿気の浸入による絶縁不良、感電の原因となります。</p> |
| <p>●アース工事は電気設備の技術基準に従い、確実に行ってください。アースが不完全な場合には、感電の原因となります。(D種(第三種)接地工事)</p>   | <p>●器具を改造したり、部品を変更して使用することは絶対におやめください。器具落下、感電、火災の原因となります。</p>   |

|   |  |
|---|--|
| <p><b>注意</b> この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。</p>   |  |
| <p>●周囲温度は、5℃～35℃以外では使用しないでください。高温で使用しますと点灯不良や火災の原因となります。</p> <p>●器具(安定器、ランプ)の定格電圧と電源電圧(定格±6%)は、器具の取り付けの際に必ず確認してください。間違えて使用しますと、ランプ、安定器等の短寿命、火災の原因となります。</p> | <p>●風速60m/sを超える場所では使用しないでください。落下の原因となります。</p> <p>●積雪100cm以上の場所では使用しないでください。そのまま使用されますと落下の原因となります。(使用する場所は必ず除雪を行なってください。)</p> |

お客様へ

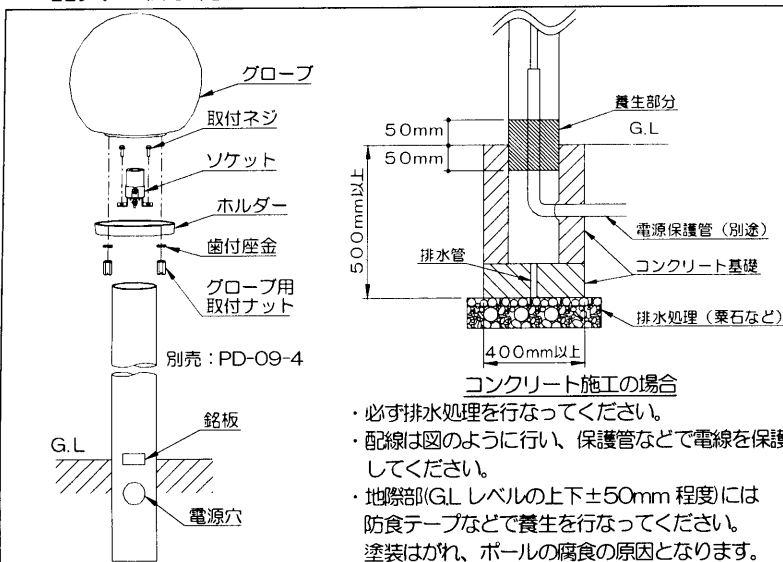
### 使用上のご注意

|   |  |
|---|--|
| <p><b>警告</b> この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</p>   |  |
| <p>●ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従って行なってください。落下、感電、火災の原因となります。</p> <p>●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。電源を入れたままランプ交換を行なうと、感電の原因となります。</p> | <p>●ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合には、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。</p> <p>●ランプ交換などによりグローブ、ランプを外し再度取り付ける場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備がありますと水、水気の浸入により絶縁不良、感電およびグローブ、ランプの落下の原因となります。</p> |

|   |  |
|---|--|
| <p><b>注意</b> この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。</p> |  |
| <p>●点灯中および消灯直後(約20分)はランプおよび器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。</p>         | <p>●ランプを清掃する際はランプを器具から外して乾いた布でふいてください。</p> <p>●器具を清掃する際は、乾いたやわらかい布か、水で浸したやわらかい布をよく絞ってからふいてください。</p> <p>●金属部品をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷をつけたり、腐食の原因となります。</p> <p>●器具および部品を洗剤・薬品などでふいたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電などの原因となります。</p> |

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をおすすめします。  
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。(JIS C8105-1 解説による。)
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 年に1回は「安全チェックシート」により自主点検してください。
- 3年に1度は工事店の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

## ■器具の取り付け方



- ①「電線の接続の仕方」を参照してソケットに電線を取り付けてください。
- ②柱にホルダーとソケット取付金具を同時に取付ネジ(M6×25)で締め付けてください。
- ③ランプを挿入してグローブをかぶせ、グローブ取付用ナットで確実に締め付けてください。

### <注意事項>

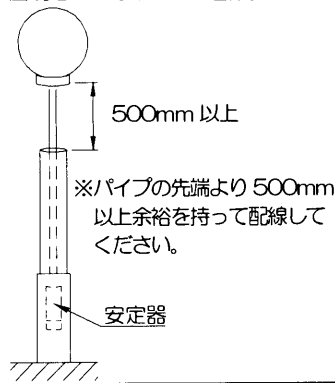
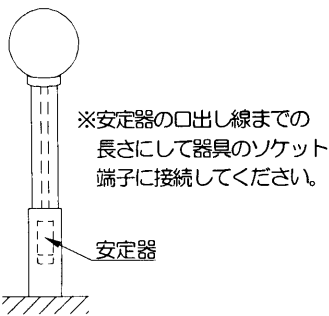
- ・ポールは必ず埋め込み深さ表示シール位置(G.L.)まで埋め込んでください。埋め込みが不十分だとポール倒れの原因となります。
- ・埋込式ポールと地面との境界(地際部)で腐食が生じやすいので、地際部には防食テープを巻くなど施工時の配慮が必要です。
- ・ポールは平らな場所に設置してください。斜面など不安定な場所に設置しますとポール倒れの原因となります。
- ・水はけが悪く、常時水が溜まるような場所に設置しないでください。
- ・ポール内部は湿気や水気が溜まりやすくなります。排水処理を必ず行ってください。(左図参照)
- ・排水処理のできない場合は、地中からの湿気を防止するため川砂を地面より砂側が高くなるように入れてください。

## ■配線

①器具には口出し線がついておりませんので「電線の接続のしかた」を参照してください。

### ②電線の長さ

- (1)器具に結線後、ポールに通線する場合
- (2)あらかじめポールに通線する場合



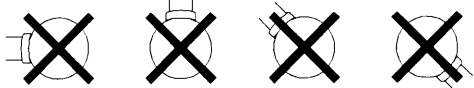
## ■適合ポール

|       |                   |
|-------|-------------------|
| 対象機種  | HG-1354C、HG-1354F |
| 適合ポール | PD-09-4           |

## ■取り付け方向

下図のように取り付けますと、グローブの破損の恐れがありますので、おやめください。

横向き    下向き    斜め下向き    斜め上向き



## ■ランプ交換のしかた

- ①グローブ取付ナットを外し、グローブを外してください。
- ②適合ランプを挿入してグローブをかぶせ、グローブ取付用ナットで確実に締め付けてください。  
※ランプ交換により取り外したランプ・グローブの取り付けに不備があると、落下の原因となります。  
ランプ交換の際には、ご使用の器具安定器の適合ランプをご使用ください。  
適合ランプ以外を使用されますと、ランプの不点、安定器の焼損、器具の変形、変色、火災の原因となります。

### 保証について

- ・保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については3年間です。
- ・ランプ、点灯管、蓄電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

### 修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

#### 東芝ライテック照明ご相談センター

0120-66-1048 (通話料: 無料)

受付時間: 365日 9:00~20:00

携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料: 有料)

FAX 0570-000-661 (通話料: 有料)

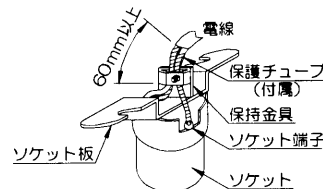
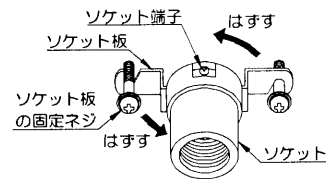
お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。  
利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝ライテック株式会社 照明器具事業部 〒237-8510 神奈川県横須賀市船越町1-201-1 TEL(046)862-2092 FAX(046)861-8796

お客様はお読みになったあと必ず保存してください。

## ■電源の接続のしかた

- ①ソケット板の固定ネジをゆるめ、ソケット板を一体のまま取り外してください。
- ②電線の先端に付属の保護チューブをかぶせてください。(外装コードや外装ケーブルの場合は、外装を140mmむき取ってください。)
- ③電線の先端の絶縁被覆を10~15mmむき取り、ソケット端子に押し入れて、しっかりとネジ止めしてください。  
不完全な場合には、接続不良による発熱、火災の原因となります。



- ④アース端子にアース線を接続してください。  
不完全な場合には、感電の原因となります。



- ⑤2本の電線とアース線が動かないようにソケット板の裏側にある保持金具でしっかりと止めてください。

- ⑥余った電線は、ポールやアームに送り込んでください。  
余った電線が器具内にたれ下がり、高温部に触れ、電線が焼損する原因となります。



- ⑦ソケット板をホルダー部にしっかりと取り付けてください。  
不備があると落下の原因となります。

